



## MRI画像と超音波画像を リアルタイムで融合【バイोजェット】 ～患者様の負担とリスクを低減します～

前立腺がんは、男性が生涯にかかるがんの中で最も多いがんで、年々増加傾向にあります。当院では昨年からは前立腺MRI画像と前立腺超音波画像をリアルタイムで融合できるシステム＝Biojet(バイोजェット)を導入し、2022年6月から2023年10月の間に132名の方に前立腺生検を実施しました。

### 【バイोजェット】とは

事前に撮影したMRI画像と超音波検査画像をリアルタイムで融合することによって、患部をより正確に把握することができる最先端の医療機器です。

### 【バイोजェットを用いた前立腺生検のメリット】

- ①従来の生検<sup>※1</sup>方法と比較して約2倍のがん検出率を誇ります。がんの検出率が上がることに伴い、早期発見・早期治療できる可能性が上がります。
- ②全身麻酔や脊椎麻酔を行った上で生検を行うため、エコー挿入による痛みや局所麻酔が効きにくい場所を穿刺した際の痛みを感じることなく検査を受けていただけるので身体的負担が軽減されます。
- ③前立腺の中でのがん病巣の拡がりや前立腺周囲の神経との距離、膀胱や尿道的括約筋との位置関係を把握することができます。手術や放射線治療を行う場合にはこの位置情報が非常に重要な情報になります。
- ④前立腺がんのダビンチ手術を行う場合に、記録した画像をダビンチの操作画面に表示することができ、がん病巣から十分な距離が確認できる場合はより多くの神経組織などを温存できる可能性が拡がります。

※1 生検とは生体検査を略した言葉で患部の一部を切り取った組織や細胞などを顕微鏡などで調べる検査のこと。(国立国語研究所より一部抜粋)



健診結果で再検査の通知が届いた方やバイोजェットを用いた前立腺生検について詳しく聞いてみたい方は  
泌尿器科外来にご相談ください。 TEL：0721-24-3100(代表)